

ロシア連邦ロストフ州ドネツク市による

姉妹都市提携の希望

2012年8月
在ロシア日本国大使館

今般、ロシア連邦ロストフ州ドネツク市より、日本の都市との姉妹都市提携を希望する旨の要望がありました。以下、ドネツク市の概要を紹介いたします。

1 市の概要

(1) 基礎的データ

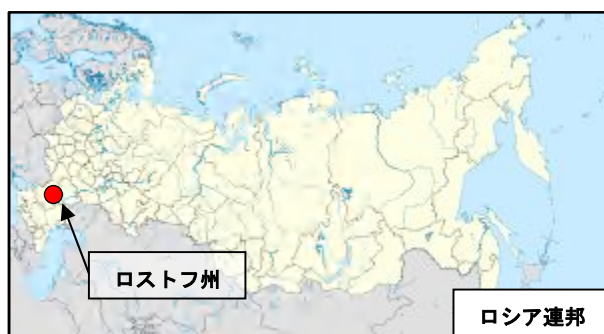
所在地 : ロシア連邦ロストフ州ドネツク市
(北緯 48.20 度、東経 39.56 度)

市面積 : 110 平方キロメートル

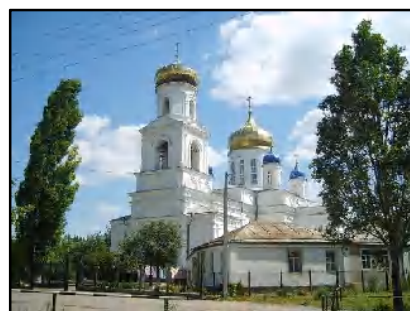
人口 : 50,098 人 (2010 年調査)

日本との時差 : - 5 時間

公式ウェブサイト (ロシア語) <http://donetsk-ro.donland.ru/home.aspx>



(2) ドネツク市は、ロシア連邦南部に位置するロストフ州の中で北西に位置する都市で、北ドネツ川（ドン川の支流）とその支流である大カメンカ川の右岸に位置する、川と湖、森に囲まれた自然豊かな地です。



2 ドネツク市の歴史

この地は 1681 年にドン・コサックにより、北ドネツ川の左岸にグンドロフカ・コサック大村として創立されました。1945 年からは労働者町となり、1951 年からは、グンドロフカ市となりました。1955 年に、北ドネツ川を擁することから、ドネツク市と改名されました。

1966 年までは、ドネツク市は鉱山の町と考えられていましたが、将来的に炭田が枯渇するであろうことを考慮し、軽工業産業にシフトし、1966 年から 1973 年の間に、ドネツク市は鉱山の町から機械産業と紡績産業の町へと変貌を遂げました。



3 ドネツク市の特徴

ドネツク市は 53 ヘクタールの公園、759 ヘクタールの緑化道路網、1,151 ヘクタールの森林公園を擁する自然にあふれた、天恵豊かな地です。経済的潜在能力、多種多様な鉱物があります。また、ドネツク市には、コサックの伝統及び文化についての美術館があります。

4 ドネツク市の産業

前述のとおり、ドネツク市は機械産業と紡績産業の町です。ドネツク市には、「DONEKS社」掘削機工場、「DMM社」紡績工場、「グロリア・ジーンズ社」のような企業があります。

2011年12月20日、ロシア連邦地方発展省の省庁間会議において、ドネツク市は産業発展都市の一つに含められることとなりました。

また、ドネツク市は、気候的地理的に経済発展に向いているだけでなく、スポーツ施設、美術館、リフレッシュ施設など、観光・休息都市としての一面もあります。

現在ドネツク市では、以下の建設計画が進められています。

- ・農技術施設「ドネツキー」の建設（温室施設、穀物貯蔵庫、養鶏場、野菜および鶏肉の加工工場、ビート加工工場、小麦澱粉の精製工場）
- ・リゾート・コンプレックス「ドネツキー・クリヤーシュ」の建設（スキー・そり・自転車場、リフト、療養所、児童療養所、キャンプ場、スパ・ホテル、河岸ビーチの整備、水上遊覧のインフラ整備、体育館、コンサート会場、レストラン）



5 姉妹都市に関するドネツク市の意向

文化的、教育的、社会的、経済的な面における交流を希望しています。

日本の都市からは、日本文化および日本語を、ドネツク市からはロシア語やコサックの伝統を、交換交流することを希望しています。

また、日本の経済発展に大きな興味があります。現在ドネツク市が発展している中で直面している都市間での経済多様化の問題についても、同様の経験があり、既に解決した都市との交流を希望しています。

【お問い合わせ先】

○外務省大臣官房総務課地方連携推進室 電話 03-5501-8491
メール gaimu-renkei@mofa.go.jp

○在ロシア日本国大使館総務班 電話 +7-495-229-2550/51
FAX +7-495-229-2555/56
メール japan-info@mw.mofa.go.jp

(了)